

若手梨農家グループによるブランド梨「彩玉」の 新商品開発への挑戦

■ 彩玉梨加工研究会「梨組」

埼玉県産のブランド梨「彩玉」を生産する梨農家。次世代を担う若手経営者グループは、高齢化社会に伴う常連客の減少が想定される中、新規顧客獲得を狙った新商品開発に向けて「梨組」を結成。ブランド梨を活用した「県民がギフトにしたいサイダー」の開発に着手。

支援内容

「新感覚の、県民がギフトにしたいサイダー」「強いインパクトのある甘味」といった若い世代を意識した味を実現するコンセプト構築およびパッケージデザインを支援した。ギフトや贈答品、百貨店などでの販売も見据えて、高級感あるデザインの「彩玉サイダー」の製品化を進めた。



支援成果

梨農家直売所、取引先のJA等農産物直売所、観光物産館などで3,000本を販売開始したところ、2ヶ月で完売した。本成果をもとに、埼玉県下大手スーパーマーケットでの販売までに事業が進展している。



CO コメント

2016年、本庄農林振興センターの協力を得ながら、商品開発の勉強会として「梨組」をスタートさせた。食品衛生法や製造物責任法、食品表

示、栄養成分表示等の順守すべき法令の調査・アドバイス等を行い、「梨組」は「彩玉サイダー」を完成させた。



完成した商品とメンバーとともに



SAIGYOKU

彩玉梨加工研究会「梨組」

代表者 相川 崇樹

住 所 児玉郡上里町長浜 1196-1

T E L 0495-33-5217

H P <http://nashigumi.info/wp/>